

C E F 2026「分科会Ⅱ-①」

■ 日時 令和8年3月14日（土）13:15～15:00

■ テーマ 企業とナカボツ・移行支援との連携による「企業における戦力化！」～実践企業の雇用事例から～

■ プログラムの概要

まだまだあります！ 障害者雇用を「コスト」ではなく「戦力」として捉えて、障害者が活躍する企業！

令和5年4月「障害者雇用促進法」の改正により、新たに雇用する障害者の「能力開発」が企業の責務として加えられ3年が経過しようとしています。障害者雇用を「コスト」として取り組んできた企業においては、業務の組みなおし等様々な課題に直面しているのではないのでしょうか。

一方、早くから障害者雇用に取り組んできた企業の中には、既に能力開発を通して、雇用する障害者の「戦力化」に成功している企業がたくさんあります。

例年好評なので、今年もやります！ 障害者が「戦力」として活躍する企業と、雇用をサポートする機関のペアで雇用事例を紹介してもらいます。

1 組目 人手不足が常態化している医療現場において「戦力」としての雇用を進めて来た医療法人と、その雇用を支えてきた障害者就業・生活支援センターのペア。

2 組目 障害者自立支援法によってスタートした「就労移行支援事業所」の伴走により雇用に取り組んできた企業と、同法人で定着支援を担ってきた障害者就業・生活支援センターのペア。

■ プログラムの目的

- 「戦力」として障害者スタッフが活躍する企業の雇用事例を学ぶ
- 事例を通して障害者雇用における支援機関の役割を学ぶ
 - ・就職準備における取り組み
 - ・職場定着における取り組み

■ 内容と当日のながれ

時間	内 容 (合計 105 分)	担当・発表者
13:15～	<u>分科会の主旨や流れの説明</u> (5分)	全国就業支援ネットワーク 藤尾 健二
13:20～	<u>実践報告①</u> (25分)	釧路孝仁会リハビリテーション病院 看護部長 杉崎 幸恵さん くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターぷれん 主任就業支援担当 原田 千春さん
13:45～	<u>実践報告②</u> (25分)	住商グローバル・ロジスティクス株式会社 センター事業本部 営業第一部長 兼 南船橋センター長 渡邊 直樹さん 障害者就業・生活支援センター あかね園 主任就業支援担当 中 真宏さん
14:10～ 15:00	<u>ディスカッション</u> (50分) 分科会の目的に沿ってディスカッション 質疑応答 まとめ 終了	登壇者全員 (進行：藤尾)